



秩父別町立秩父別中学校 学校だより

令和2年3月24日発行 第13号

秩父別町2条2丁目 Tel 0164-33-2650

発行責任者：校長 小熊 孝一

編集：教頭 渋谷 慎治

皆が力を合わせて…「Keep on going!」

校長 小熊 孝一

年度末3月も感染症対応に追われる非常事態となってしまいました。国・道の要請を受け、本町の学校も24日までの「臨時休校」となりました。皆様におかれましては、この状況下でいかにお過ごしのことでしょうか。臨時休校も長期にわたり、保護者の皆様にはお子さんの健康面、生活面に対して何かと気苦労が多い日々になっていることと思います。

すべては感染症の拡大を防ぎ、児童生徒にとって安全・安心な環境にするということからはじまり、ひいては子供の命を守るということから、残念ながらこのような対応とさせていただきます。こういう時だからこそ、学校、教職員、保護者、地域関係者、皆が今できることに力を傾注し、協力し合って取り組んでいくことが大切であると思っております。

学校では、一連の感染症対策に関わり、担任等から生徒の生活状況を電話や分散登校等で随時確認させていただき、また、ご家庭には検温等による健康状況の確認（発熱、風邪様の症状等ある場合に、朝報告をもらう）にご協力をいただいているところです。学校も教育委員会としっかりと連携を図りながら、今後の新型コロナウイルス感染症対策を見極め、冷静に対応していこうと考えております。春休み期間においても、人との接触は極力しないということが言われており、ご家庭においても引き続きの対応を何卒よろしくお願いいたします。北海道は「緊急事態宣言」が出され、早期の終息を図るための取組がなされてきました。そうではあっても、今なお決して油断はできない時期ではあり、継続した対応が求められるところです。一日も早い終息を願うばかりです。

さて、長期にわたる臨時休校の影響で、学習面でも様々な配慮をする必要が出て参りました。今後、各教科における未履修事項等の学習の取組を進める必要が出てくることが予想されます。これらの取組については、本校の対応が確定次第、メールメイトや文書等にてお知らせしますので、ご確認をよろしくお願いいたします。本校においても鋭意取組を進めて参りますので、ご理解、ご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

保護者の皆様はじめ、地域の皆様には、平成から令和へと大きな変化のある時代の幕開けを共に協力し合いながら、互いに手を携え進んでいくことができたことに、心より深く感謝申し上げます。来る令和2年度が、より幸せな年度となることを願わずにはられません。

105歳の天寿をまっとうされた、日野原重明先生（聖路加国際病院に勤めていたお医者さんで、百歳を超えてなお様々なことにチャレンジされておりました）は、「Keep on going!」（前に進み続けよう!）と、これからの時代を生きていく私たちにメッセージを残されています。このような困難な時だからこそ、私たち一人ひとり、自らの為すべきことに力を尽くして、「Keep on going!」で歩み続けていきましょう。

お知らせ

産休に入っていた今西養護教諭が3月13日に男児（2,958g）を出産いたしました。おめでとうございます。



『第 73 回卒業証書授与式』

3月13日（金）に第73回秩父別中学校卒業式が挙行されました。コロナウィルス感染拡大防止の観点から、卒業生、保護者、教職員のみ参加に限定し、式辞、告示、祝辞、合唱関係などを割愛しての実施となりました。例年であれば卒業式に向けて多くの時間を割き、万全の態勢で行われますが、その時間も取れず、卒業生にとっては一発本番でしたが、14名全員が落ち着いて、堂々と卒業証書を受け取り、さすがは3年生というところを見せてくれました。

今後はそれぞれの進路実現に向けて大きく飛躍していくことを心から願っております。本当におめでとうございます。

『転任のごあいさつ』

教諭 長谷川 剛 美唄市立中央小学校へ

今回の異動で秩父別中学校を去ることとなりました。ほんの2年間という短い期間ではありましたが、皆さんからはたくさんの贈り物をいただきました。特に、皆さんの穏やかな雰囲気の中にと、荒んだ心が徐々に癒されていくのを感じていました。心から「ありがとう！」という気持ちでいっぱいです。

また、今回の災害で皆さんは多くの辛い思いを感じていることと思います。それでもここを乗り越えれば、いつかまた笑って過ごせる日常が戻ってきます。いつも辛いこと楽しいことはセットです。もうひと踏ん張り頑張りましょう！

最後になりましたが、これからも元気に日々をお過ごし下さい。

期限付教諭 久保 志織 沼田町立沼田中学校へ（新採用）

大学を卒業して初めての教員生活に不安いっぱいでしたが、とても素直な生徒たちばかりで安心したことを覚えています。1年間と短い期間ではありましたが、教員として体育大会や学校祭などの行事を一緒になって取り組むことができたのも、教職員をはじめ、保護者や地域の方々のご協力のおかげだと感謝の気持ちでいっぱいです。昨今を騒がせているコロナウィルスにより、皆さんと過ごす時間が短くなってしまったことが心残りではありますが、今まで学んだことを活かし、新しい赴任地でも頑張っていきたいと思います。

これからの秩父別中学校の益々のご発展をお祈りしています。1年間本当にありがとうございました。

支援員 佐々木 ちはる（退職）

学習支援員として6月から勤務させていただき、皆さんと過ごした時間はあっという間でした。学習や行事など難しいことにも最後まで諦めずに取り組みやり遂げた時の自信に満ちた表情、できたことの喜びを皆と一緒に喜び合う姿が印象的で今も心に残っています。これからも色々な事に挑戦し、たくさんの事を学び吸収し、もっともっと素敵な皆さんに成長して行くことを楽しみにしています。

今後の皆さんの活躍を期待しています。ありがとうございました。

令和2年度 始業式・着任式・入学式・・・令和2年4月7日（火）